

コード	50103
作成年度	23年度

基本事業評価表

基本事業名称	義務教育の充実
--------	---------

総合計画の位置付け	
政策名称	しまの誇り・文化の育成
施策名称	学校教育の充実

課コード	124	関係課名	生涯学習課
主管課名	学校教育課		

基本事業の目的

「ゆめを持ち、心豊かに、たくましく生き抜く力」を身につけるため、各学校が特色を活かしながら創意工夫し、「確かな学力」の向上と「心の教育」の充実を図ることを目的とする。

基本事業の成果

成果指標名称 1	研究（成果）発表会	成果指標名称 2	教育研究部会回数
成果指標の積算根拠	研修会参加者数÷対象者数	成果指標の積算根拠	教科・領域研究部会開催回数÷計画回数
目標達成年度	平成23年度	目標達成年度	平成23年度
目標達成数値	70人	目標達成数値	60回

年		度		H19	H20	H21	H22	H23
成果指標 1	目標 A	単位	人			71	76	70
	実績 B		人			51	55	
	達成率 B/A		%			71.8	72.0	
成果指標 2	目標 A	単位	回			50	50	60
	実績 B		回			62	60	
	達成率 B/A		%			124.0	120.0	

1次評価	現状	自ら学び、自ら考える力を育成することや、豊かな人間性とたくましい実践力を備えた児童生徒を育成するために、研究推進校を指定して研究推進を図る。（町指定校1校、文科省指定地域1）
	課題	自ら学び、考える児童生徒の育成には、学校・家庭・地域社会との連携強化を更に図る必要がある。学校支援会議などの活動の活性化も欠かせない。
	改善	自ら学び考える児童生徒の育成のために、教職員の資質能力の向上は欠かせない。そのために、教科・領域研究部会の充実を図る。また、学校・家庭・地域との連携強化を図るために「学校支援会議」の充実を図っていく。

2次評価	子どもたちを取り巻く教育環境、社会環境を学校・家庭・地域が協力・連携して改善、充実させ、豊かな人間性を持つ子どもたちの育成を図るための方策を検討し進めること。児童・生徒が減少していく中、一人ひとりを大切に教育内容の充実を図っていくこと。
------	--

住民等の意見	
--------	--

町の対応	
------	--

※2次評価の公表後に住民等の意見があった場合には、再度公表するものである。